

鈴鹿市と大規模災害時における衛生管理機器の提供に関する協定を締結



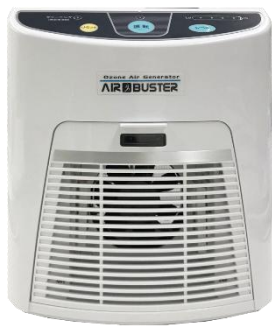
概要

令和5(2023)年11月1日に、三友商事株式会社（社長：大門正義、本社：大阪市中央区）は、鈴鹿市（鈴鹿市長：末松則子）と「大規模災害時における衛生管理機器の提供に関する協定」を締結致しました。

この協定により、鈴鹿市において地震や風水害等の大規模災害が発生した場合、避難所等における衛生環境を良好に保つため、三友商事から衛生管理機器（オゾン機器）を提供致します。

避難所にオゾン機器を設置する事により、環境改善や感染リスク軽減策の強化につながります。避難所生活が長期化するほど、健康への負担は増大し、避難者の心身に悪影響を及ぼし、その後の生活再建を大きく阻害する 要因となりかねません。この度の締結により、市民の皆様の安心につながることを期待しております。

提供機種



① 「エアバスター」



② 「オラクリンⅡ」



③ 「アクアプロテクト03」

①と同型機種（BT03）は、東京消防庁や大阪市消防局の救急車の全台に導入され、救急隊員の感染症対策の一助として活用されています。

②無人環境下で高濃度のオゾンが発生させ、短時間での除菌脱臭が可能。

③日本医療・環境オゾン学会と奈良県立医科大学との共同研究で、当機器を使って新型コロナウイルス不活化に成功し論文化。東日本大震災では避難所での支援物資として活躍しました。

本件の開示に関するお問合せ
三友商事株式会社（大阪府中央区船場中央2丁目1番）
[TEL:06-6262-6123](tel:06-6262-6123) 担当：南